

文 化 財

1 文化財保護事業

(1) 文化財保護審議会

ア 京丹後市文化財保護審議会

第1回 平成23年5月24日(火) 大宮庁舎第2会議室

平成23年度文化財関係事業について、京丹後市指定文化財について、その他

第2回 平成23年7月13日(水) 京丹後市内

京丹後市指定文化財について

第3回 平成23年12月19日(月) 大宮庁舎第2会議室

平成23年度文化財関係事業について、京丹後市指定文化財について、その他

第4回 平成24年3月21日(水) 大宮庁舎第2会議室

平成23年度文化財関係事業について、京丹後市指定文化財について、その他

イ 両丹文化財保護連絡協議会への参加

平成23年8月25日(木) みやづ歴史の館

ウ 平成23年度京丹後市文化財保護審議委員視察研修の開催

平成24年2月29日(水) 奈良県(史跡整備先進地視察)

(2) 史跡整備検討委員会

ア 史跡整備検討委員会

第1回 平成23年10月3日 ら・ぽーと集会室

網野銚子山古墳整備基本計画策定に向けての現地視察・自由討議

第2回 平成24年2月13日 大阪歴史博物館研修室

網野銚子山古墳整備基本計画の事業範囲についての討議

第3回 平成24年3月7日 網野地域公民館会議室

網野銚子山古墳整備基本計画の当面計画についての討議

イ 「網野銚子山古墳整備基本計画」の策定

史跡整備検討委員会での討議を元に検討を加え「網野銚子山古墳整備基本計画」を策定した。

(3) 指定文化財等管理事業

ア 京丹後市指定文化財等補助金

交付件数 14件 交付金額 合計 2,000,000円

京丹後市内の市指定文化財や未指定文化財について、建造物の修理や保全施設の整備、民俗芸能等の道具、衣装の修繕などの事業に対して補助金の交付を行った。

イ 史跡等維持管理

委託事業件数 17件 金額 1,363,000円

市内に所在する国・府・市指定史跡等について、草刈り等の維持管理を実施した。

ウ 指定文化財等看板修繕

市内に所在する指定文化財等の看板（旧弥栄・網野・峰山・久美浜町域）の修繕、および「ふるさと網野100選」看板の修繕を実施した。

エ 丹後震災記念館耐震診断の実施

丹後震災記念館（京都府指定建造物）の耐震診断（2次診断）を実施した。

(4) 市史編さん事業

ア 市史編さん資料調査

日程	内容	場所
5月30日～6月2日	社寺建築調査	峰山町内
6月10日～6月12日	近代史料調査	弥栄地域公民館
6月13日～6月16日	社寺建築調査	峰山町内
6月20日	美術工芸専門部会	帝塚山大学
6月25日、26日	災害資料調査	市内各所
7月15日	近世・近代専門部会	大阪大学
7月23日～7月26日	社寺建築調査	久美浜町
7月31日～8月1日	災害資料調査	市内各所
8月4日	工芸品調査	各所
8月5日	絵巻調査	京都国立博物館
8月5日	伝承専門部会	龍谷大学
8月22日	本文編打ち合わせ	京都府立大学・龍谷大学
8月26日	中世史料調査	丹後郷土資料館
8月30日	府埋文センター写真撮影	府埋文センター
8月31日～9月3日	社寺建築調査	久美浜町
9月5日～9月7日	絵画資料調査	久美浜町・峰山町
9月11日～9月13日	近代史料調査	弥栄地域公民館
10月1日	自然・地理専門部会	佛教大学
10月12日～10月15日	社寺建築調査	久美浜町
10月17日	本文編打ち合わせ	大阪大学
10月22日、23日	近世史料調査	京丹後市
10月24日、25日	仏像調査	市内各所
11月5日～11月7日	民俗調査	峰山町内
11月10日	工芸品調査	宮津市

11月11日	近世史料調査	福知山市大江町
11月16日～11月19日	社寺建築調査	久美浜町
11月21日	仏像調査	本願寺
11月23日～11月25日	近代史料調査	弥栄地域公民館
11月26日～11月28日	民俗調査	峰山町内
12月7日	中世資料調査	京都国立博物館
12月15日	伝承専門部会	龍谷大学
1月23日	絵図調査	京都大学
1月25日～1月26日	本文編資料調査	大和文華館
2月13日～2月15日	社寺建築調査	久美浜町
2月21日	伝承専門部会	龍谷大学
3月11日～3月13日	近代史料調査	弥栄地域公民館
3月19日～3月22日	社寺建築調査	久美浜町

イ 資料編「京丹後市の伝承・方言」の刊行

資料編「京丹後市の伝承・方言」600冊（1冊3,570円で販売）

(5) 埋蔵文化財

ア 埋蔵文化財発掘の届出件数 8 件

イ 埋蔵文化財発掘調査・立会調査

発掘調査 1 件（平成 24 年度実施）

立会調査 5 件（文化財保護課実施分 3 件、京都府教育委員会実施分 1 件、平成 24 年度実施分 1 件）

慎重工事指示 2 件

ウ 調査報告書の刊行

『金刀比羅山古墳群・八幡池遺跡発掘調査報告書（京都府京丹後市文化財調査報告書第 7 集）』

平成 24 年 3 月 21 日刊行

平成 2 年度、旧峰山町で実施した金刀比羅山古墳群、八幡池遺跡の発掘調査の報告書

エ 市内遺跡分布調査

(ア) 対象地 京丹後市網野町、久美浜町の一部

(イ) 概要 将来の開発に備え今後の文化財保護の調整を図るべく詳細遺跡分布調査を実施した。

(ウ) 現地調査期間 平成 23 年 11 月 21 日～平成 24 年 3 月 30 日

(エ) 調査成果 10 数箇所の新規遺跡を確認するとともに、遺跡地図の訂正が必要な箇所も数箇所確認した。平成 27 年度「京丹後市遺跡地図」作成予定。

(6) 普及啓発事業

ア 第40回丹後震災記念展

平成24年3月7日(水)～10日(土) 会場：峰山地域公民館 入場者 300名

昭和2(1927)年3月7日に発生した北丹後地震(丹後震災)に関する展示を開催した。
あわせて山陰海岸ジオパークに関する展示コーナーを設けた。

イ 文化財セミナー

第1回「永浜宇平の後半生」 平成23年6月12日(日) 13:30～15:30

会場：アグリセンター大宮大ホール 参加者：60名

報告 「永浜宇平の後半生」 文化財保護課職員

講演 「宇平はなにを見ていたのか

～インタビューで追った曾祖父の思想と行動～ 渡邊義孝氏

第2回「久美浜代官所と丹後・但馬・美作」 平成23年7月28日(木) 13:30～15:30

会場：久美浜市民局2階大会議室 参加者：110名

講演 「久美浜代官所と丹後・但馬・美作」 山田洋一氏

ウ 丹後建国1300年シンポジウム

「丹後二大古墳と古代タニワ～網野銚子山古墳・神明山古墳の築造に迫る～」

平成23年12月11日 午前 網野銚子山古墳現地見学会

午後 アミティ丹後大ホール シンポジウム 参加者260名

調査報告「網野銚子山古墳の発掘調査」文化財保護課職員

講義1 「丹後の大型古墳－4世紀後半の半島派兵をめぐって－」岸本直文氏

講義2 「丹後の埴輪－前期の埴輪を中心に－」高橋克壽氏

ディスカッション「丹後二大古墳と古代タニワ～網野銚子山古墳・神明山古墳の築造に迫る～」

資料展示「網野銚子山古墳と丹後の大型古墳」(アミティ丹後展示ギャラリー、12月8日～11日)

当日記録集(300冊)作成

エ 小冊子「永浜宇平の生涯 2」の作成

没後 70 周年を迎えた郷土史家永浜宇平の生涯を紹介した小冊子 1,000 部を作成した。

(7) 収蔵資料整理事業

収蔵写真整理事業

各町で保管されていた古い写真を整理し、活用するために、写真のデジタルデータ化を実施。昭和 30 年代以降の風景や出来事の写真を中心に、本年度は、3,684 点の写真のスキヤニングを終了した。 実施期間 平成 23 年 12～平成 24 年 3 月

2 文化財保護関係施設

(1) 京丹後市デジタルミュージアム

京丹後市内の指定文化財を紹介するHPを開設している。

URL : <http://www.city.kyotango.lg.jp/kyoiku/bunka/shiryokan/digitalmuseum/index.html>

(2) 琴引浜鳴き砂文化館

所在地：〒627-3112 京丹後市網野町掛津 56 TEL・FAX 72-5511

URL : <http://www.nakisuna.jp/>

入館料：大人 300 円・子供 100 円（団体 15 名以上大人 200 円）

休館日：火曜日（祝祭日の場合は翌日）・年末年始

平成 13 年 10 月オープン。木造 2 階建。財団法人日本ナショナルトラストが建設した施設で、18 年度からは指定管理制度を導入し掛津区が管理運営を行っている。琴引浜の鳴き砂の保全及び保護啓発活動、自然環境学習の援助並びに促進を図っている。

平成 23 年度入館者数 11,769 名

(3) 丹後古代の里資料館

所在地：〒627-0228 京丹後市丹後町宮 108 TEL 75-2431 FAX 75-2432

URL：<http://www.city.kyotango.lg.jp/museum/kodainosato/>

入館料：大人 300 円・子供 150 円（団体 15 名以上：大人 200 円・子供 100 円）

休館日：火曜日（祝祭日の場合は翌日）・年末年始

平成 6 年 7 月オープン。鉄筋コンクリート 2 階建て（瓦葺）。常設展示室 1・企画展示室 1。公園に竪穴住居 3 棟・高床倉庫 1 棟（木造）を復元。陶芸・勾玉作り・火起し体験が可能。京丹後市域の歴史・考古資料を中心とした展示・収集・保管を行っている。

ア 平成 23 年度事業 平成 23 年度 入館者数 3,343 名

平成 23 年度特別展示・永浜宇平没後 70 周年記念展示

「永浜宇平の生涯 2 ～郷土誌編さんと史料収集～」

平成 23 年 4 月 27 日（水）～12 月 25 日（日） 入館者 2,947 名

第 1 期 郡町村誌編さんと史料収集 4 月 27 日（水）～6 月 20 日（月）

第 2 期 永浜宇平と入会山林問題 6 月 22 日（水）～8 月 29 日（月）

第 3 期 晩年の町村誌編纂と社寺調査 8 月 31 日（水）～10 月 31 日（月）

第 4 期 永浜宇平の業績 11 月 2 日（水）～12 月 25 日（日）

展示解説 5 月 15 日（日） 参加者 6 名、5 月 29 日（日） 参加者 3 名、

6 月 19 日（日） 参加者 3 名、7 月 3 日（日） 参加者 4 名、

7 月 24 日（日） 参加者 15 名、8 月 7 日（日） 参加者 1 名、

8 月 21 日（日） 参加者 6 名、9 月 4 日（日） 参加者 7 名、

9 月 25 日（日） 参加者 2 名、10 月 16 日（日） 参加者 12 名、

(イ) 古代の里まつり 平成 23 年 11 月 21 日（日） 入館者 193 名

勾玉づくり体験、陶芸体験、民話紙芝居、火おこし体験

イ 減免申請 件数 17 件

ウ パンフレット作成 15,000 部作成

エ ポスター作成 300 部作成（丹後古代の里資料館と網野郷土資料館で 1 枚）

オ 展示用レプリカ等作成

弥栄町鳥取のニゴレ古墳から出土した船形埴輪（京都大学総合博物館所蔵）1 点のレプリカ、同古墳出土甲冑一式の復元模造品（同所蔵）、藤原宮・平城宮出土木簡 6 点（奈良文化財研究所所蔵）のレプリカ作成を行った。

(4) 網野郷土資料館

所在地：〒629-3241 京丹後市網野町木津 823 TEL・FAX 74-0044

URL：<http://www.city.kyotango.lg.jp/museum/aminokyodoshiryokan/index.htm>

入館料：大人 200 円・子供 100 円（団体 15 名以上大人 120 円・子供 60 円）

開館日：火・土・日曜日（ただし年末年始は休館）

旧木津小学校の校舎を利用して昭和 52 年オープン。木造 2 階建（瓦葺）。小学校の教室を転用した展示室。京丹後市域の民俗資料を中心に古文書・古書籍等の展示・収集・保管を行っている。

ア 平成 23 年度事業

平成 23 年度入館者数 885 名

(ア) 春季企画展「子どもの節句展～子どもたちの健やかな成長を願って～」

平成 23 年 4 月 2 日（土）～5 月 8 日（火） 入館者 78 名

(イ) 初秋企画「虫干し展」

平成 23 年 8 月 30 日（火）～10 月 4 日（火） 入館者 224 名

(ウ) 晩秋企画「『食』～その昔～」

平成 23 年 10 月 30 日（日）～12 月 4 日（日） 入館者 166 名

(エ) 冬季企画展示「むかしの暖房・防寒具」

平成 24 年 1 月 24 日（火）～2 月 26 日（日） 入館者 166 名

(オ) 春季企画展「こどもの節句展～子どもたちの健やかな成長を願って～」

平成 24 年 3 月 3 日（土）～5 月 8 日（火） 入館者 70 名（3 月 31 日まで）

(カ) 網野郷土資料館まつり 平成 23 年 10 月 30 日（日） 入館者数 153 名

石人形作り体験、勾玉づくり体験、織りの実演、石臼体験

イ 減免申請 件数 25 件

ウ パンフレット作成 3,000 部作成

エ ポスター作成 300 部作成（網野郷土資料館と丹後古代の里資料館で 1 枚）

3 指定文化財

(1) 京丹後市内指定・登録文化財件数一覧表

指定区分	国指定	国登録	府指定	府登録	市指定	合計
建造物	2	13	4	8	11	38
絵画			3		15	18
彫刻	2		2		12	16
工芸品	1		4		11	16
書跡					3	3
古文書			1	1	1	3
歴史資料			1			1
考古資料	3		6	1	9	19
無形民俗文化財			3	8	3	14
有形民俗文化財					1	1
史跡	5		6		16	27
遺跡					1	1
名勝	1		1		1	3
天然記念物	2		1		11	14
文化財環境保全地区			3		2	5
文化的景観			2			2
合計	16	13	37	18	97	181

(国指定考古資料 1 件・府指定考古資料 2 件は、京丹後市内出土であるが、京都府所蔵)